

投票に行こう！マンガで選挙啓発

～紫雲荘のマンガ家が選挙を PR～

4 月 21 日投開票の豊島区長選挙・豊島区議会議員選挙で豊島区選挙管理委員会事務局は、20 代の投票率向上を狙い選挙啓発グッズのデザインに区内在住のマンガ家を採用した。

デザインを担当したのは、マンガ家育成を支援する「紫雲荘活用プロジェクト」の 3 期生 3 名。紫雲荘（豊島区南長崎 3 丁目）は、トキワ荘だけでは手狭になった赤塚不二夫が、住居兼仕事部屋として借りたアパート。「紫雲荘活用プロジェクト」は、トキワ荘のあった街の地域文化の継承と発信に取り組む「としま南長崎トキワ荘協働プロジェクト協議会」の事業一つ。最長 3 年間、月額家賃 4 万円のうち二分の一の 2 万円が補助される。

ポスターには、高橋和希さんと立藤朋廣さんのデザインが、広報紙・区ホームページ・ポケットティッシュには藤原絵人さんのデザインが採用されている。

区選管事務局は「若者に親しみやすいマンガを活用し注目されることで、少しでも投票率アップにつなげたい」と話している。



★問合せ 紫雲荘活用プロジェクトについて マンガ・アニメグループ
選挙啓発グッズについて 選挙管理委員会事務局